

落合直亮 あおし ちやうりやう 國學者。文政十年八月二十六日武藏國多摩郡駒木野
村生れ、明治二十七年十一月十一日歿（八二七一廿四）。通稱源一郎。變
名水原（一郎）等名南木阿起、直秋。遠山如雲、堀秀成等も學ぶ。幕末
盟主及相樂總（二）（本名小島將滿）等と國事を奔走。維新後刑法官監察司、
伊奈縣判事・大參事、のち宮司、教導職を務めた。落合直澄の兄、落
合直文の養父。

繪書、小島將滿著『將滿詠草』（明治二年二月田鶴地屋藏板）等。